

資料1 研修カリキュラム

ファミリーホーム運営・マネージメント研修

日本ファミリーホーム協議会

項目	時間数	実施方法 (例: 座学・演習等)	内容
I 1. 自分のファミリーホームの理念 2. 行動指針・意識・啓発 3. コンプライアンス	2.0時間	座学演習 グループワーク	① 自らのホームの理念を振り替える ② 理念の点検・再構築を行う
			① 行動指針は何か ② 養育の質の向上のために ③ 研修の機会の提供 ④ 家庭の中の連携 ⑤ 他機関との連携 ⑥ 地域に開かれたファミリーホーム ⑦ ファミリーホーム協議会とのつながり ⑧ 実際に行動指針を作る ⑨ 参加者で共有する
			① 倫理綱領の説明 ② 倫理綱領についてのディスカッションと発表
II 4. 子どもへの適切な養育の提供 5. 子どもの権利擁護	2.0時間	座学演習 グループワーク	① 子どもへの適切な養育の在り方 ② 適切な食事の提供 ③ 地域との連携(病院・学校等) ④ ファミリーホームが孤立化しないために、日常的に相談機関と連携する ⑤ 児童相談所や里親支援機関との連携 ⑥ 養育スキルの向上 ⑦ 家庭再統合
			① 虐待防止の取り組み ② 身体拘束への対応 ③ アンガーマネージメント・適切な関わりの研修
III 6. ファミリーホームの中の役割分担・マネージメント 7. 運営 8. 社会養護とファミリーホームの役割	2.0時間	座学演習	① 家庭の中での役割の分担をしつつ、家庭みんなで子どもを育む ② 事業者は、ファミリーホームの社会的役割・責任を迫りし、養育者や補助者にも伝える ③ 事業者は、子どもの安心感・満足感のために家庭が適切な関わりと運営について責任を持つ ④ 運営に関しては、PDCAサイクルで改善の意識を持つ ⑤ 養育者・補助者・事業者は、連携して子どもの養育にあたる
			① 衛生・健康管理・ケガ対応 ② 防災・非常災害・防犯対応 ③ 労務管理 ④ 会計・経理 ⑤ 税務 ⑥ 日誌・記録 ⑦ 法令順守
		座学	① 日本におけるファミリーホームの役割を確認する
合計	6.0時間		

資料2 研修開催地-1

ファミリーホームの運営・マネージメント研修		ファミリーホーム運営・マネージメント研修	
開催日時	2018年8月27日	開催日時	2018年9月10日
開催場所	岡山県岡山市	開催場所	愛媛県松山市
受講者:参加者数	受講者7名/受講修了者7名	受講者:参加者数	受講者8名/受講修了者8名
受講ファミリーホーム数	4ホーム	受講ファミリーホーム数	6ホーム
1	ファミリーホームゆりちゃんハウス(愛知県)	1	ファミリーホーム菅沢(愛媛県)
2	マザーズ・バーム(鳥取県)	2	ファミリーホームゆあ(愛媛県)
3	ファミリーホームあいの(愛媛県)	3	ファミリーホーム Our-house(愛媛県)
4	YMCAファミリーホーム操山寮(岡山県)	4	F・H Sakae(愛媛県)
5	(スクールカウンセラー)	5	ファミリーホームおれんじ(愛媛県)
6	(スクールソーシャルワーカー)	6	ファミリーホーム俊瑛館(愛媛県)
7	(NPO法人 ひだまりの丘)	7	(児童養護施設 職員)

今年度の研修...
ファミリーホームは五十一ホームで、六十九名に研修受講修了証を発行しました。
このうち、日本財団の助成により開催した研修の参加状況は以下の通り。
名)、参加ファミリーホーム十四ホームでした。
昨年度は、参加者三八六名、参加ファミリーホーム二二五ホーム、研修受講修了者二九二名でしたので、二年間で二七六ホームが参加し、

(6) (5)
ファミリーホームの運営管理・パートナーシップ